

会計監査論Ⅱ

科目ナンバリング ACC-304
選択 2単位

岩崎 健久

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、会計監査論Ⅰに引き続き、会計監査論をはじめて学習する学生のための講座ですが、会計監査論は、簿記論、財務諸表論など簿記、会計学の学習を踏まえた、財務会計の応用編です。会計監査の意義、役割、制度、わが国の監査基準、そしてわが国の会計監査の実情などを学習していきます。

2. 授業の到達目標

会計監査の基礎理論の修得、これを踏まえた現実の監査の実情の理解、そしてその問題点の修得を目指します。

3. 成績評価の方法および基準

授業への貢献度を20%程度、定期試験(授業内試験)を80%程度にして評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

岩崎健久 『会計監査論』(税務経理協会)

5. 準備学修の内容

会計、監査に関するニュースに興味を持ち、新聞やインターネットから情報を入手するよう努めて下さい。上記のテキストを事前に読んで、予習して下さい。

6. その他履修上の注意事項

私語は厳禁です。毎回出席して下さい。

7. 授業内容

- 【第1回】 会計監査論Ⅰの復習(特に監査の意義、役割、種類)を行います。
- 【第2回】 会計監査論Ⅰの復習(特に会計監査制度)を行います。
- 【第3回】 会計監査論Ⅰの復習(特に監査基準)を行います。
- 【第4回】 わが国の監査基準における目的基準について解説します。
- 【第5回】 わが国の監査基準における一般基準について解説します。
- 【第6回】 わが国の監査基準の実施基準(特に基本原則)について解説します。
- 【第7回】 わが国の監査基準の実施基準(特に基本原則以外)について解説します。
- 【第8回】 リスク・アプローチについて解説します。
- 【第9回】 「事業上のリスク等を重視したリスク・アプローチ」について解説します。
- 【第10回】 内部統制について解説します。
- 【第11回】 継続企業の前提の監査について解説します。
- 【第12回】 わが国の監査基準の報告基準(特に一般原則)について解説します。
- 【第13回】 監査報告書について解説します。
- 【第14回】 四半期レビューについて解説します。
- 【第15回】 授業内試験、総まとめを行います。